資料２

平成 29 年度

第１回春日井市いじめ問題対策委員会資料

平成 29 年８月

春日井市教育委員会

目　次

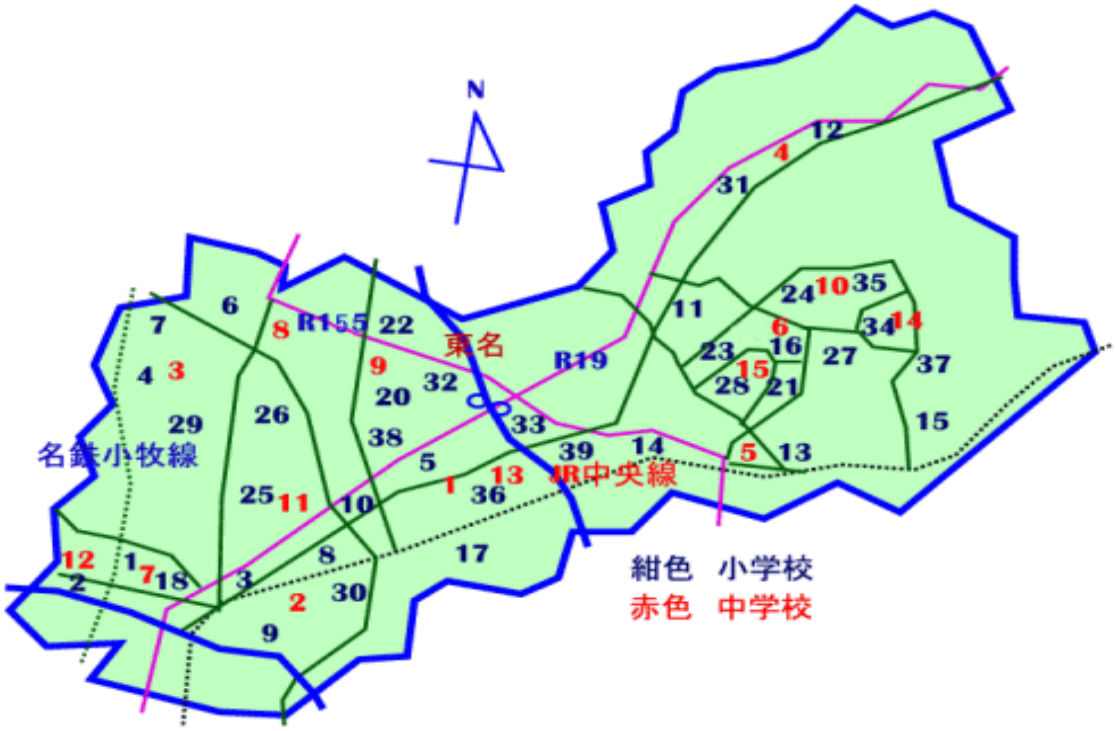
１　春日井市小中学校一覧 …… 1

２　いじめの状況（全国） …… 2

３　いじめの状況（春日井市） …… 5
⑴　小学校 …… 5
⑵　中学校 …… 6
⑶　傾向分析 …… 7
⑷　学校でのいじめ発見のきっかけ …… 10
⑸　学校でのいじめの態様 …… 11
⑹　学校でのいじめの解消状況 …… 11

４　いじめ対策事業の概要 …… 12
⑴　方針等 …… 12
⑵　組織 …… 12
⑶　活動内容 …… 13

1　春日井市小中学校一覧

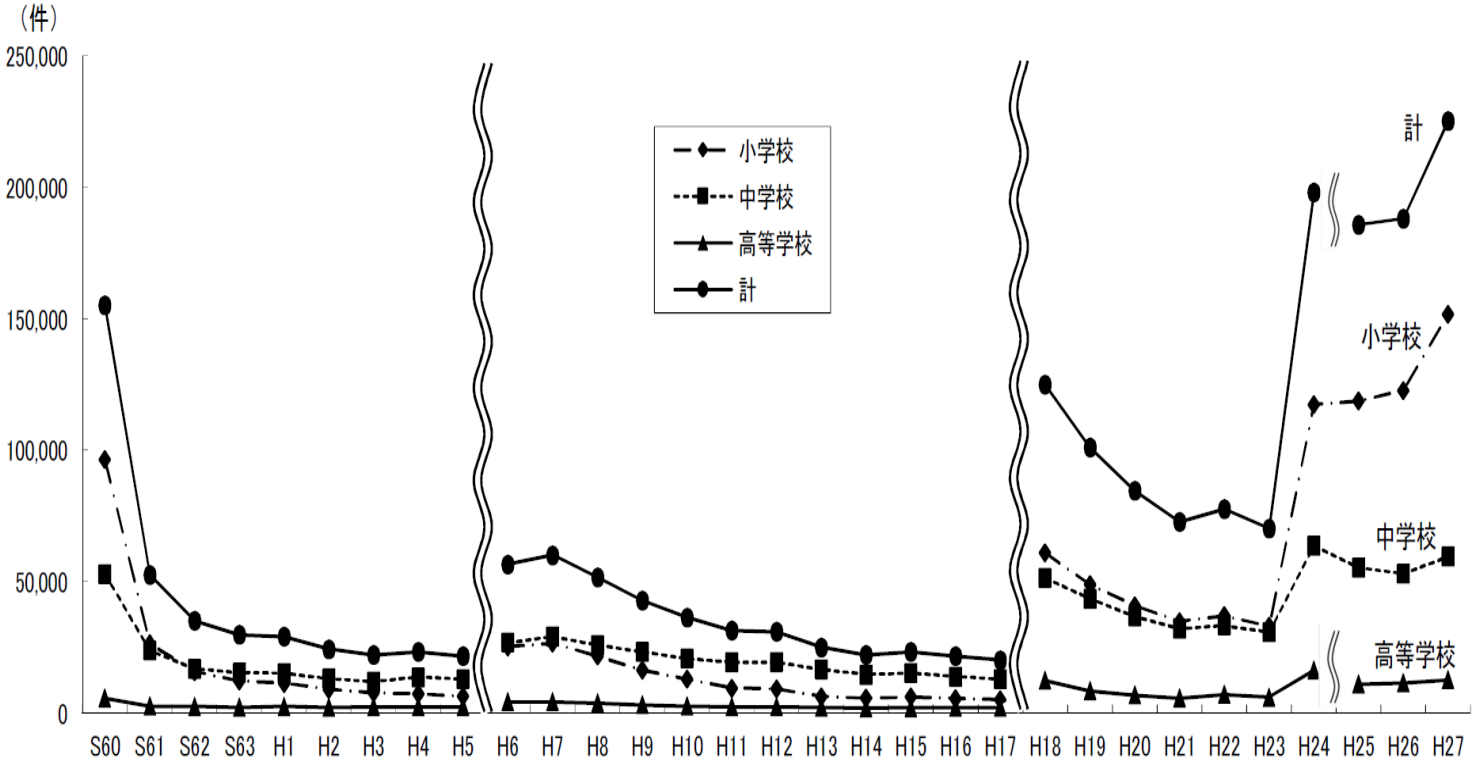


小学校									
1	味美	2	白山	3	勝川	4	春日井	5	篠木
6	鷹来	7	牛山	8	鳥居松	9	小野	10	八幡
11	坂下	12	西尾	13	高座	14	不二	15	玉川
16	藤山台	17	神領	18	山王	20	松原	21	岩成台
22	西山	24	高森台	25	柏原	26	大手	27	中央台
28	岩成台西	29	松山	30	上条	31	神屋	32	東野
33	北城	34	石尾台	35	東高森台	36	篠原	37	押沢台
38	丸田	39	出川						

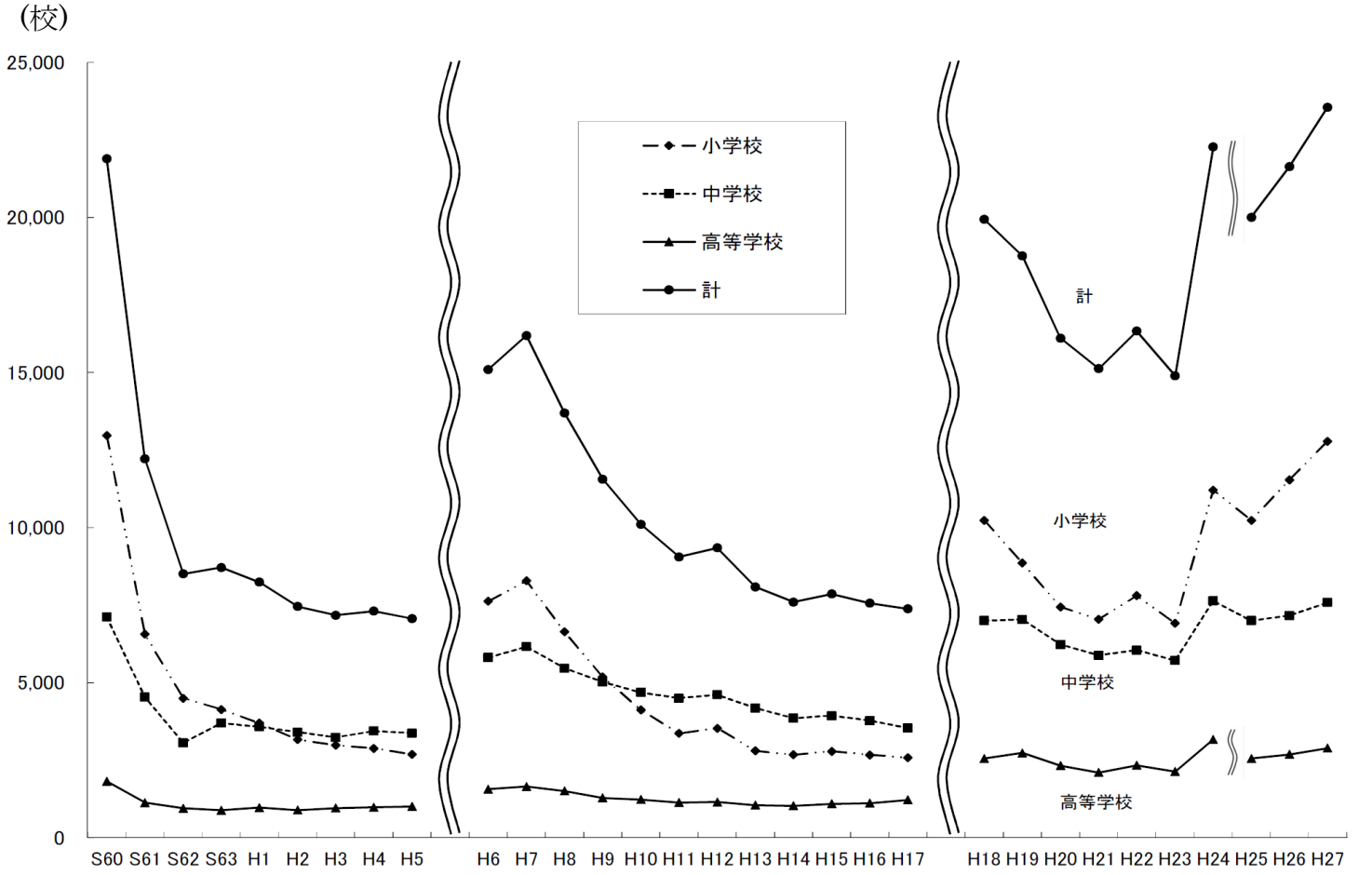
中学校									
1	東部	2	中部	3	西部	4	坂下	5	高蔵寺
6	藤山台	7	知多	8	鷹来	9	松原	10	高森台
11	柏原	12	味美	13	南城	14	石尾台	15	岩成台

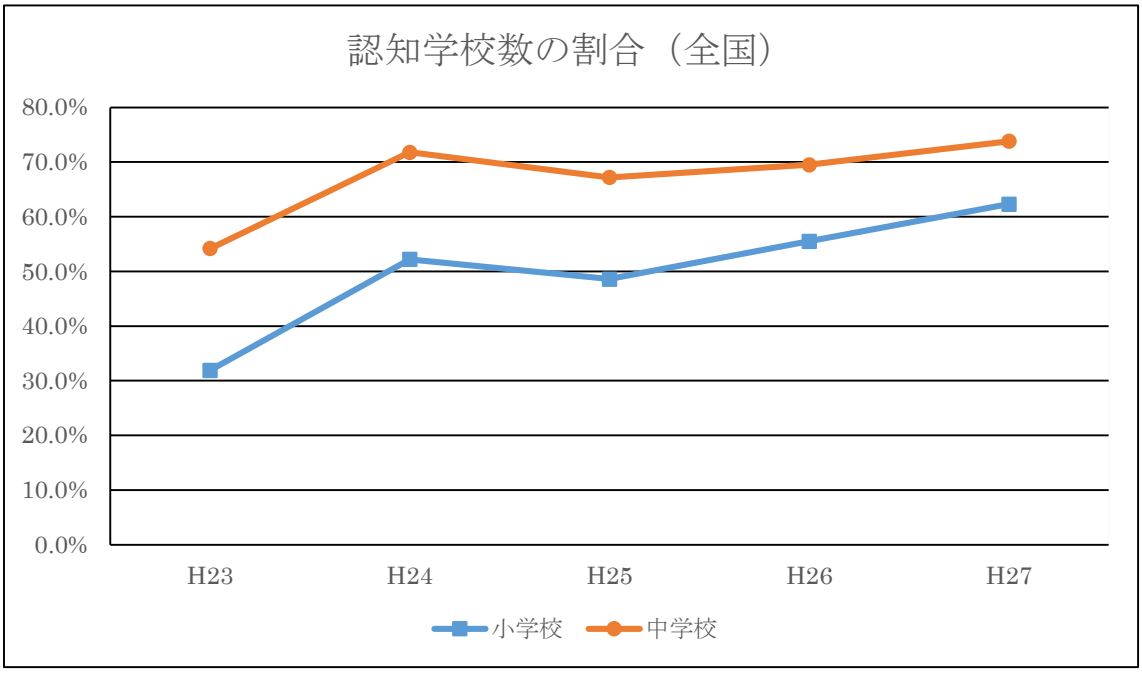
２　いじめの状況（全国）

いじめの認知（発生）件数の推移



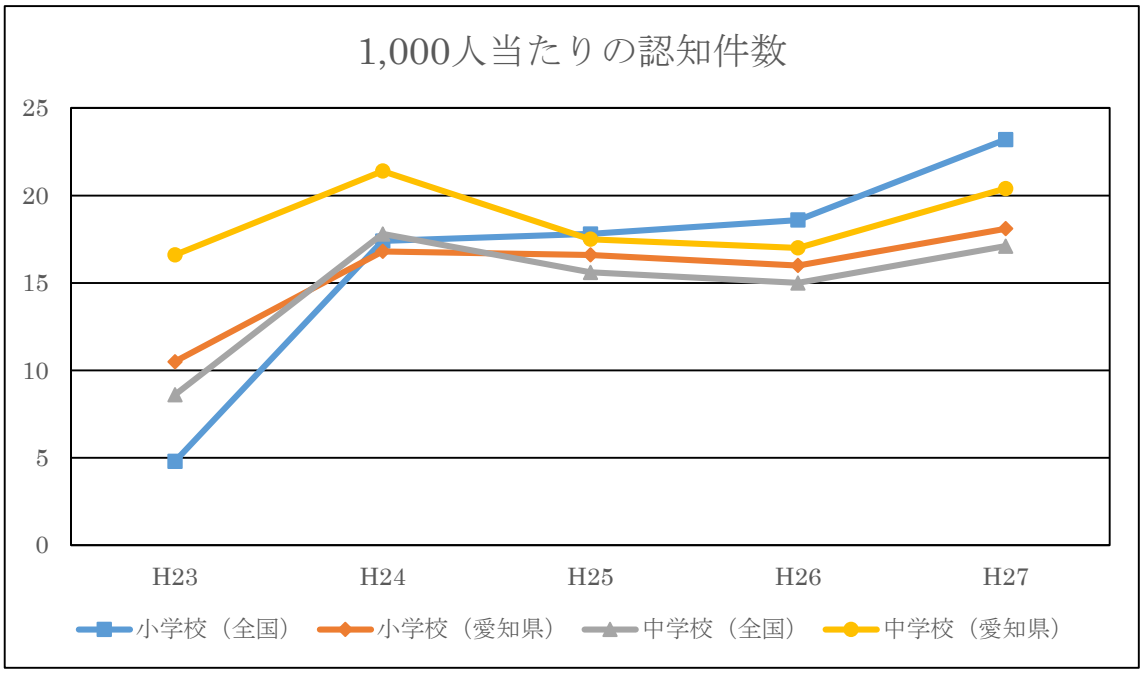
いじめの認知（発生）学校数の推移





		学校総数	認知した学校数	割合
小学校	H23	21,431	6,846	31.9%
	H24	21,166	11,055	52.2%
	H25	20,836	10,118	48.6%
	H26	20,558	11,414	55.5%
	H27	20,302	12,644	62.3%

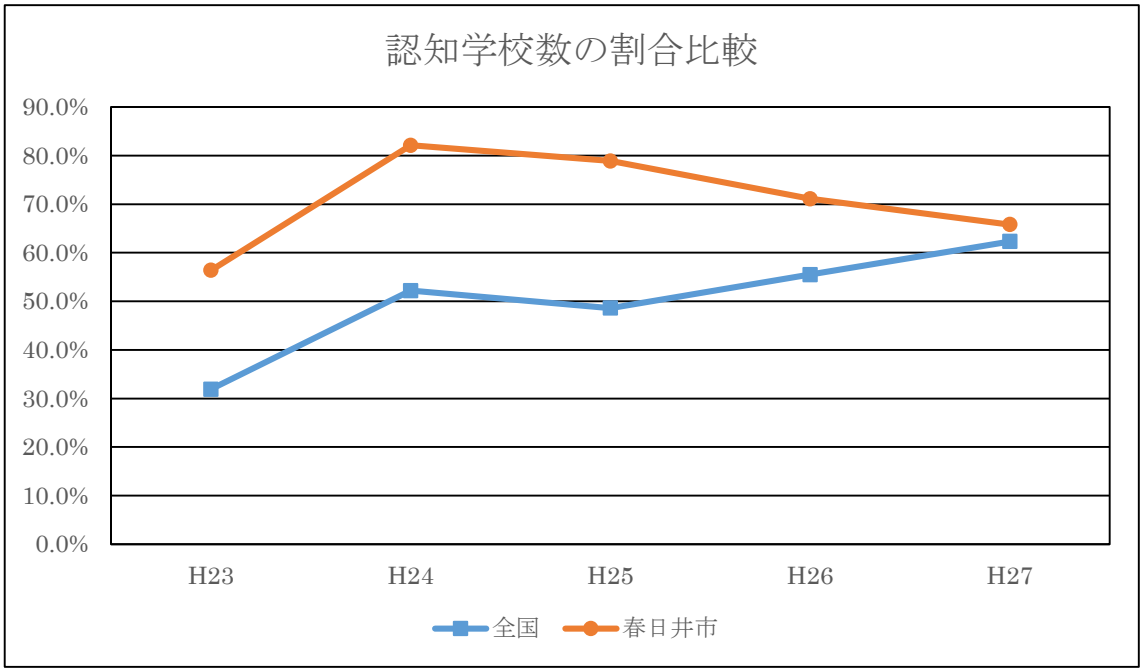
		学校総数	認知した学校数	割合
中学校	H23	9,943	5,387	54.2%
	H24	9,888	7,104	71.8%
	H25	9,813	6,591	67.2%
	H26	9,737	6,764	69.5%
	H27	9,668	7,136	73.8%

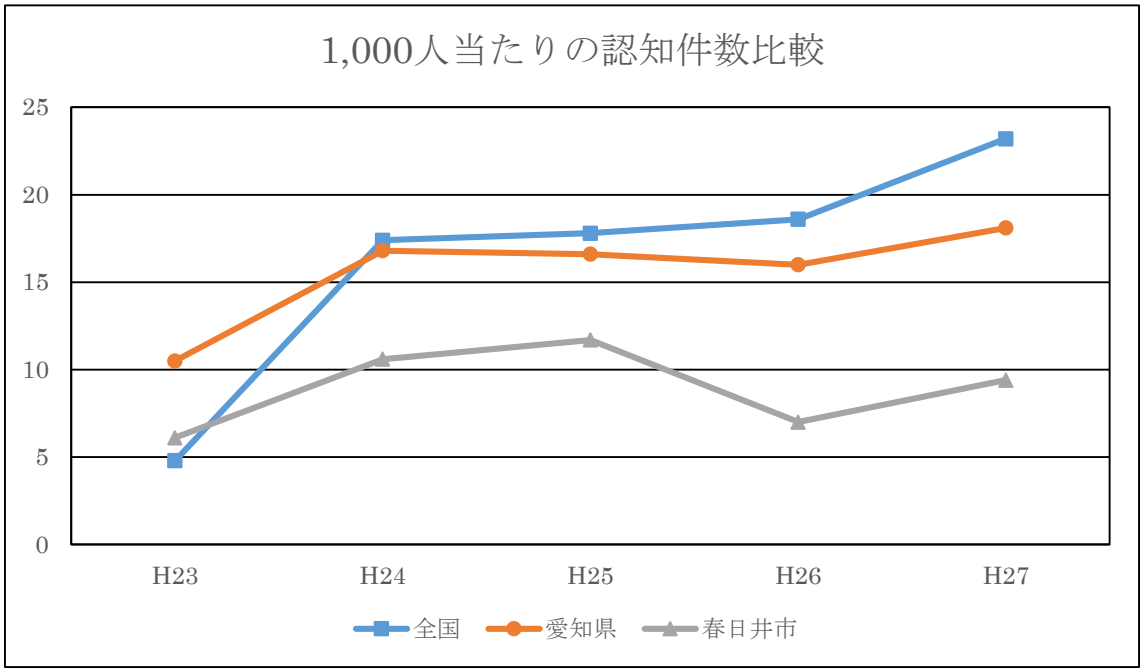


	小学校（全国）	小学校（愛知県）	中学校（全国）	中学校（愛知県）
H23	4.8	10.5	8.6	16.6
H24	17.4	16.8	17.8	21.4
H25	17.8	16.6	15.6	17.5
H26	18.6	16	15	17
H27	23.2	18.1	17.1	20.4

3　いじめの状況（春日井市）

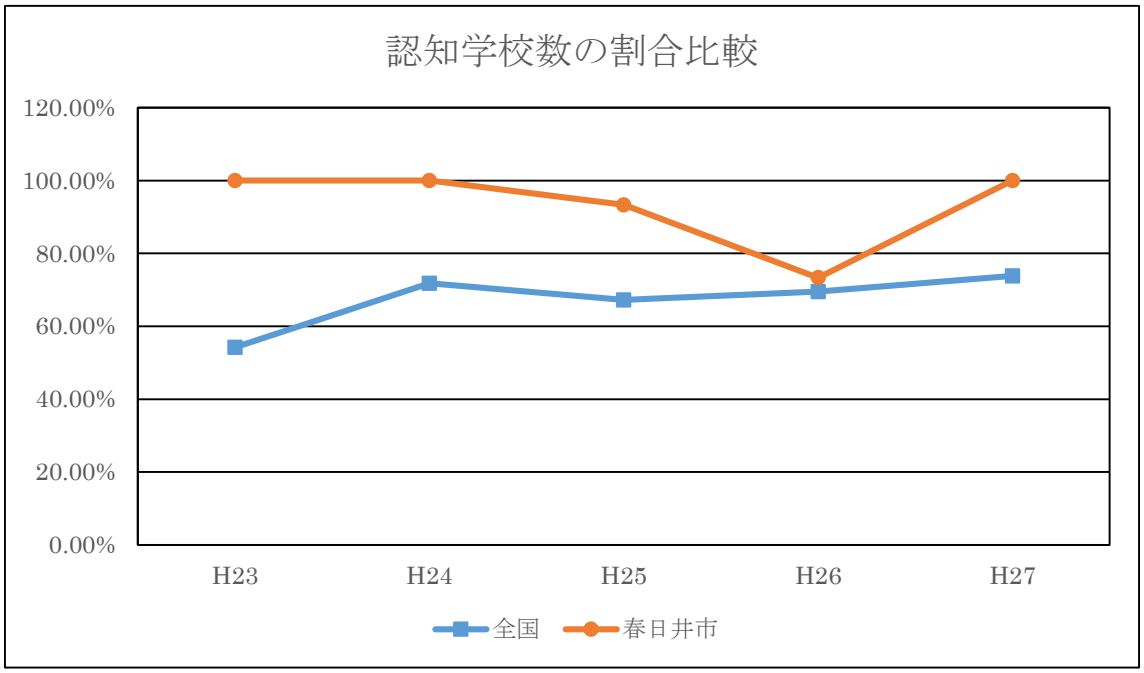
(1)　小学校

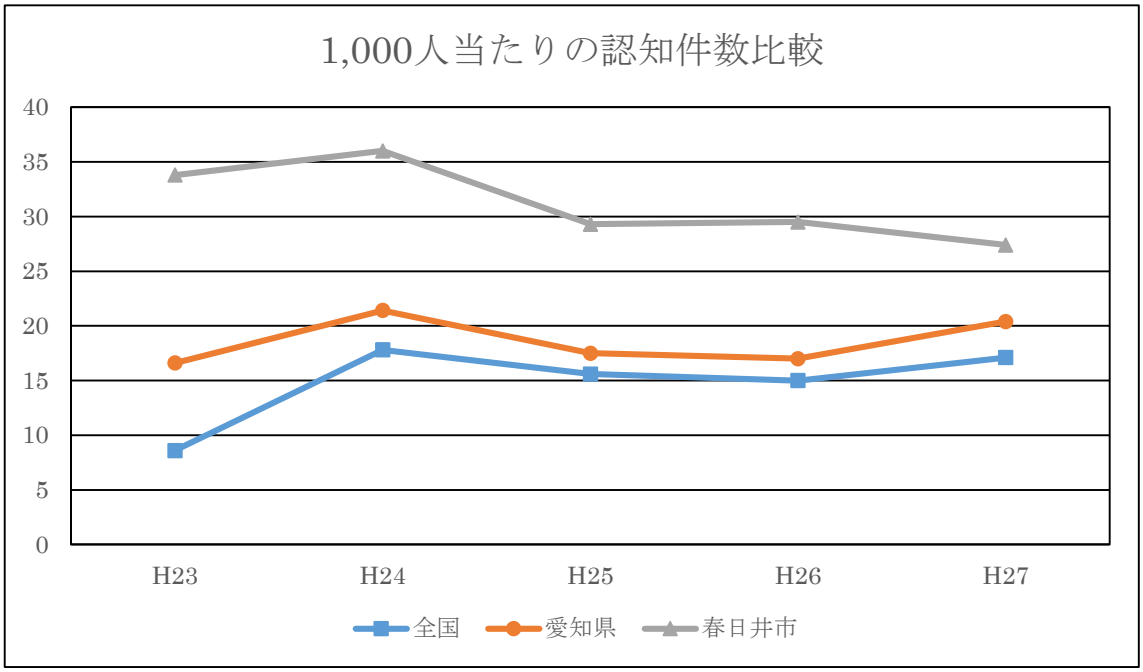




		学校数	児童数	認知件数	認知学校数	認知学校割合	1,000 人当たり認知件数
小学校	H23	39	18,613	114	22	56.4%	6.1
	H24	39	18,372	194	32	82.1%	10.6
	H25	38	18,148	213	30	78.9%	11.7
	H26	38	17,943	126	27	71.1%	7
	H27	38	17,758	167	25	65.8%	9.4
	H28	37	17,682	193	27	73%	10.9

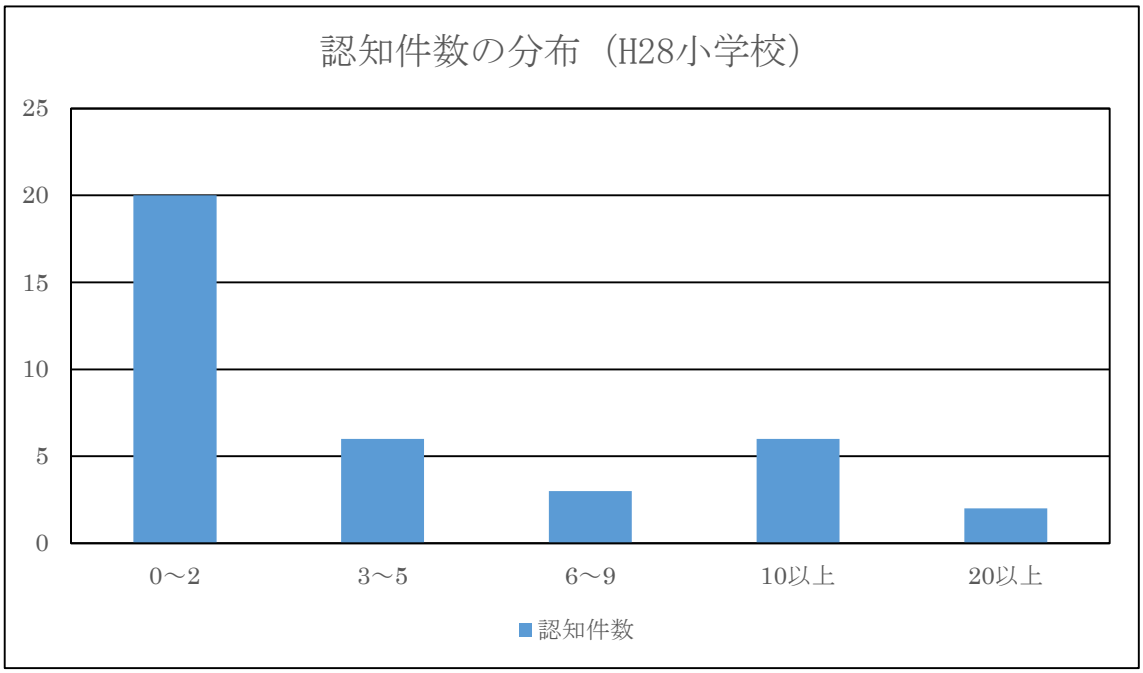
⑵　中学校

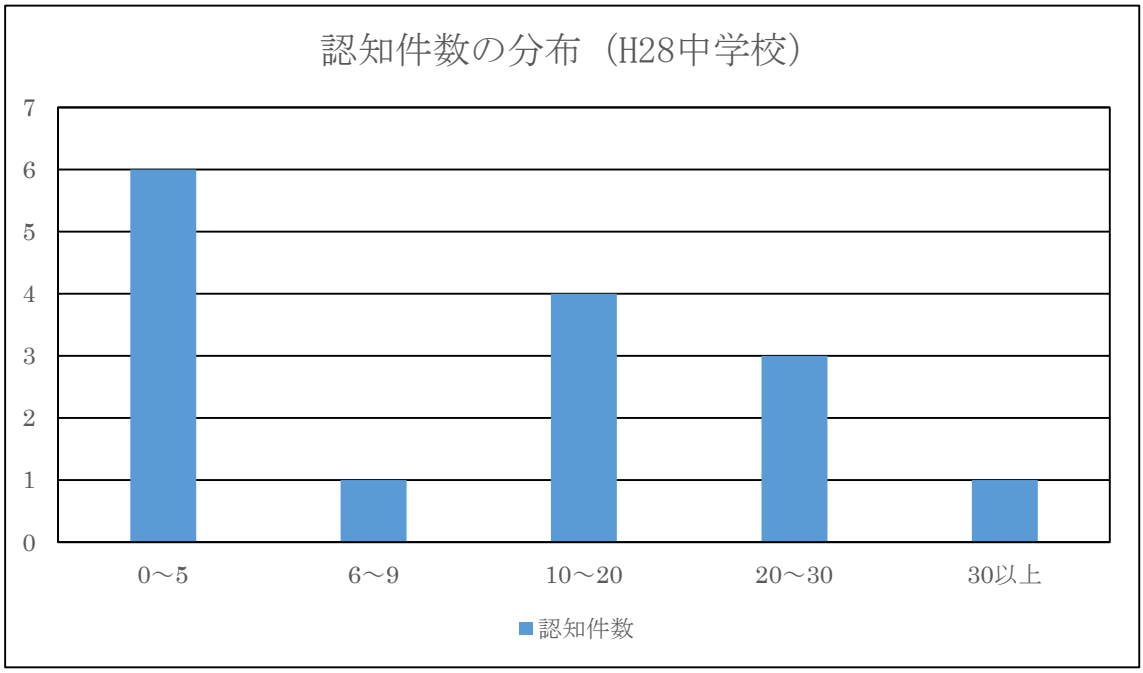


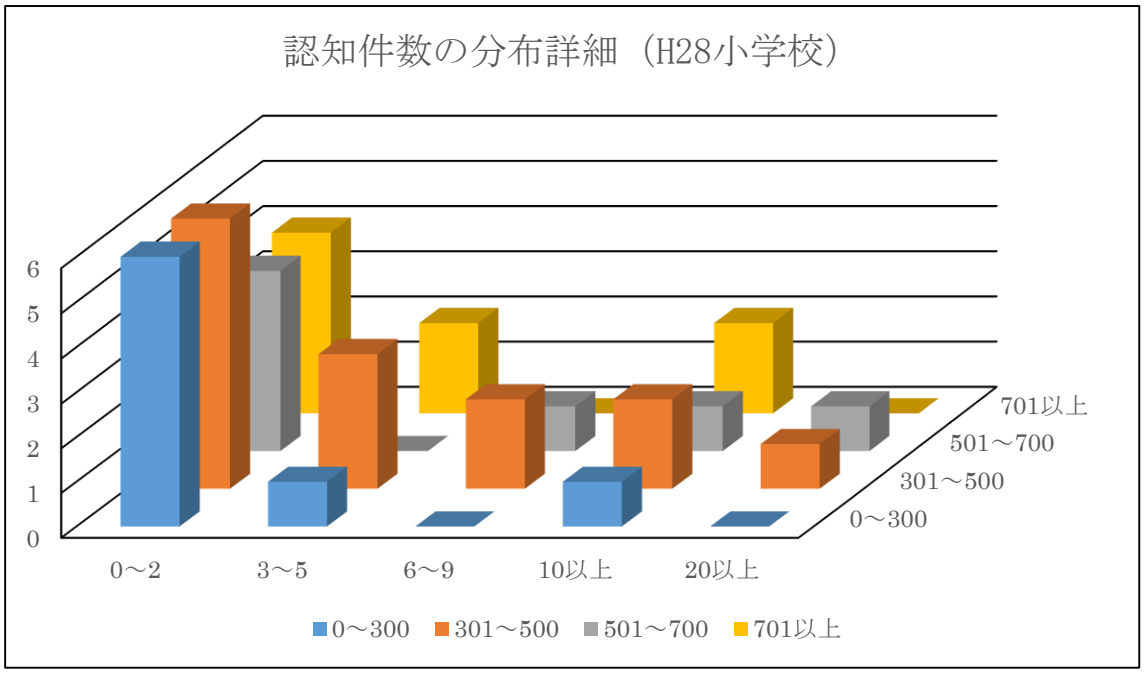


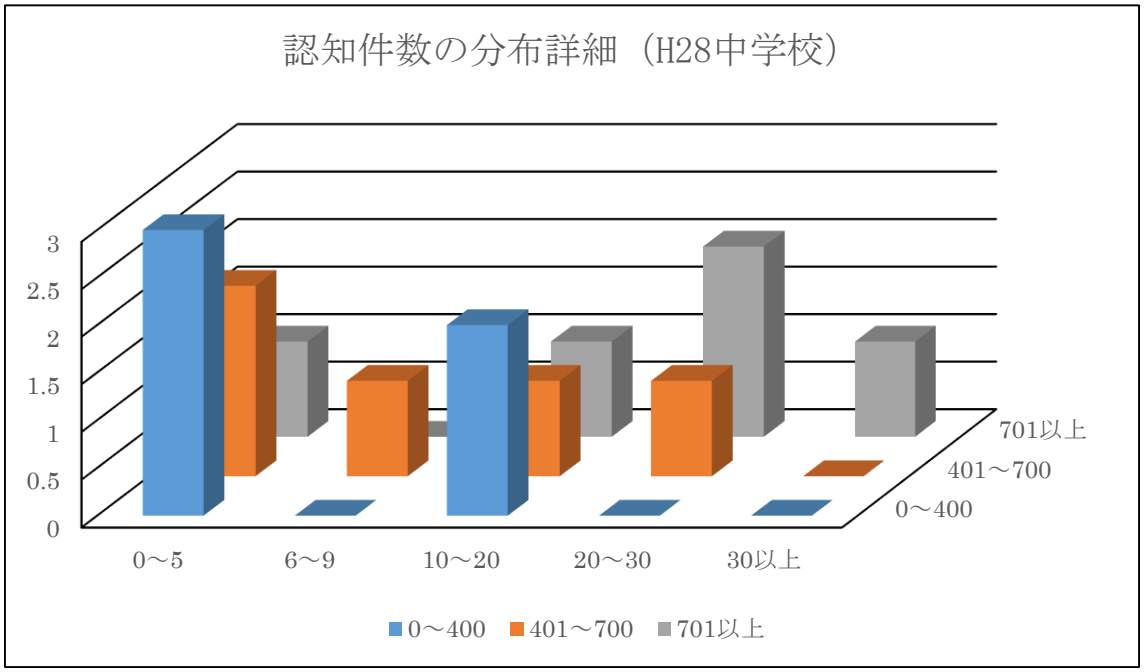
		学校数	児童数	認知件数	認知学校数	認知学校割合	1,000 人当たり認知件数
中学校	H23	15	8,710	294	15	100%	33.8
	H24	15	8,878	320	15	100%	36
	H25	15	8,978	263	14	93.3%	29.3
	H26	15	9,015	266	11	73.3%	29.5
	H27	15	8,983	246	15	100%	27.4
	H28	15	8,815	180	15	100%	20.4

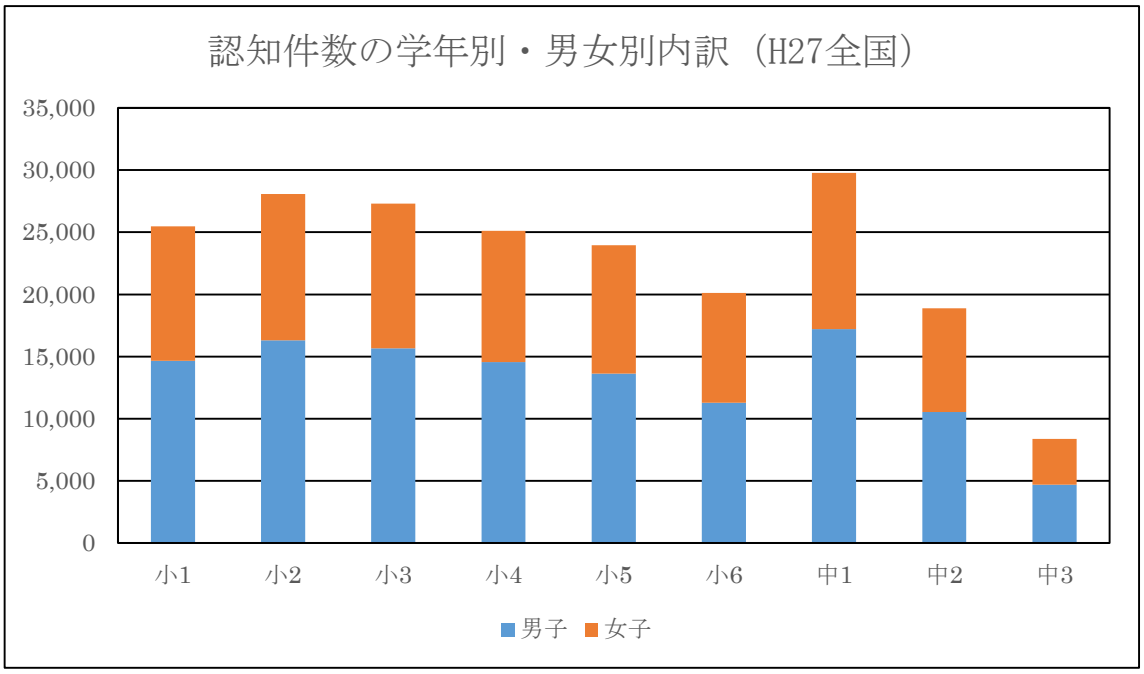
⑶　傾向分析

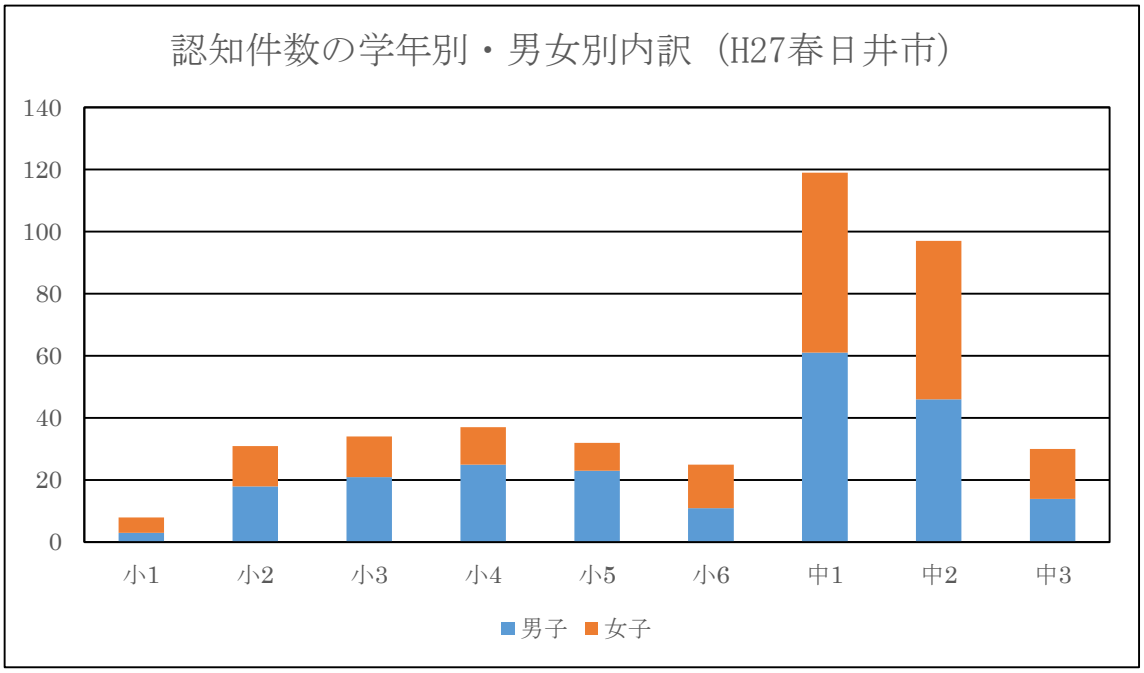

認知件数の分布（H28小学校）
25
20
15
10
5
0
0～2
3～5
6～9
10以上
20以上
認知件数


認知件数の分布（H28中学校）
7
6
5
4
3
2
1
0
0～5
6～9
10～20
20～30
30以上
認知件数


認知件数の分布詳細（H28小学校）
6
5
4
3
2
1
0
0～2
3～5
6～9
10以上
20以上
701以上
501～700
301～500
0～300
0～300
301～500
501～700
701以上


認知件数の分布詳細（H28中学校）
3
2.5
2
1.5
1
0.5
0
0～5
6～9
10～20
20～30
30以上
701以上
401～700
0～400
0～400
401～700
701以上


認知件数の学年別・男女別内訳（H27全国）
35,000
30,000
25,000
20,000
15,000
10,000
5,000
0
小1
小2
小3
小4
小5
小6
中1
中2
中3
男子
女子


認知件数の学年別・男女別内訳（H27春日井市）
140
120
100
80
60
40
20
0
小1
小2
小3
小4
小5
小6
中1
中2
中3
男子
女子

⑷　学校でのいじめ発見のきっかけ

区　　分（複数回答不可）		平成27年度（全国）		平成27年度（春日井）		平成28年度（春日井）	
		小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
教職員等が発見	担任の教師が発見	18,630 (12.4%)	6,239 (10.9%)	32 (19.2%)	27 (11%)	52 (26.9%)	32 (17.8%)
	他の教師からの情報	1,891 (1.3%)	2,918 (5.1%)	2 (1.2%)	10 (4.1%)	0 (0%)	9 (5%)
	養護教諭からの情報	437 (0.3%)	400 (0.7%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
	スクールカウンセラー・心の教室相談員等の外部の相談員らが発見	271 (0.2%)	143 (0.3%)	1 (0%)	0 (0%)	2 (1%)	0 (0%)
	アンケート調査など学校の取組によって発見	83,570 (55.7%)	23,177 (40.6%)	11 (6.6%)	54 (22%)	1 (0.5%)	12 (6.7%)
教職員等以外からの情報により発見	当該児童生徒（本人）からの訴え	22,487 (15%)	12,530 (22%)	51 (30.5%)	89 (36.2%)	49 (25.4%)	81 (45%)
	本人の保護者からの訴え	15,845 (10.6%)	7,558 (13.3%)	52 (31.1%)	48 (19.5%)	74 (38.3%)	30 (16.7%)
	本人以外の児童生徒からの情報	3,980 (2.7%)	2,555 (4.5%)	6 (3.6%)	10 (4.1%)	6 (3.1%)	12 (6.7%)
	本人以外の保護者からの情報	2,456 (1.6%)	1,216 (2.1%)	10 (6%)	6 (2.4%)	9 (4.7%)	3 (1.7%)
	地域住民からの情報	141 (0.1%)	93 (0.2%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (0.6%)
	学校以外の関係機関（相談機関を含む。）からの情報	258 (0.2%)	131 (0.2%)	2 (1.2%)	2 (0.8%)	0 (0%)	0 (0%)
	その他（匿名などの投書）	72 (0%)	72 (0.1%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
計		150,038	57,032	167	246	193	180

⑸　学校でのいじめの態様

区　　分　（複数回答可）	平成27年度（全国）		平成27年度（春日井市）		平成28年度（春日井市）	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
冷やかし・からかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	93,283 (62.2%)	38,283 (67.1%)	111 (55.2%)	182 (59.3%)	121 (51.5%)	131 (57.7%)
仲間はずれ、集団により無視をされる。	28,144 (18.8%)	8,519 (14.9%)	22 (10.9%)	32 (10.4%)	23 (9.8%)	21 (9.3%)
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	38,548 (25.7%)	9,680 (17%)	37 (18.4%)	42 (13.7%)	28 (11.9%)	29 (12.8%)
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	13,689 (9.1%)	3,329 (5.8%)	7 (3.5%)	4 (1.3%)	20 (8.5%)	14 (6.2%)
金品をたかられる。	2,801 (1.9%)	843 (1.5%)	0 (0%)	2 (0.7%)	2 (0.9%)	3 (1.3%)
金品をたかられたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	10,167 (6.8%)	3,446 (6%)	7 (3.5%)	2 (0.7%)	9 (3.8%)	0 (0%)
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	12,250 (8.2%)	4,052 (7.1%)	14 (7%)	9 (2.9%)	22 (9.4%)	4 (1.8%)
パソコンや携帯電話等で誹謗中傷や嫌なことをされたりする。	2,066 (1.4%)	4,329 (7.6%)	3 (1.5%)	20 (6.5%)	6 (2.6%)	16 (7%)
その他	6,657 (4.4%)	1,813 (3.2%)	0 (0%)	14 (4.6%)	4 (1.7%)	9 (4%)
計	207,605	74,294	201	307	235	227

⑹　学校でのいじめの解消状況

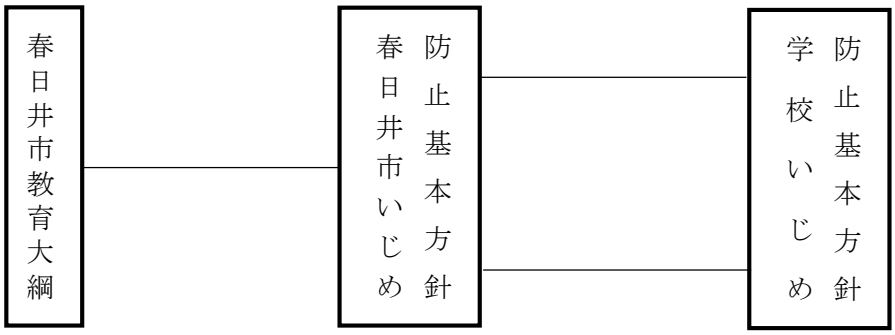
区　分	平成27年度（全国）		平成27年度（春日井市）		平成28年度（春日井市）	
	解消しているもの	現在指導中	解消しているもの	現在指導中	解消しているもの	現在指導中
小学校	135,602 (90.4%)	14,436 (9.6%)	153 (91.6%)	14 (8.4%)	179 (92.7%)	14 (7.3%)
中学校	49,019 (85.9%)	8,013 (14.1%)	219 (89%)	27 (11%)	154 (85.6%)	26 (14.4%)
合　計	184,621	22,449	372	41	333	40

４　いじめ校対策事業の概要

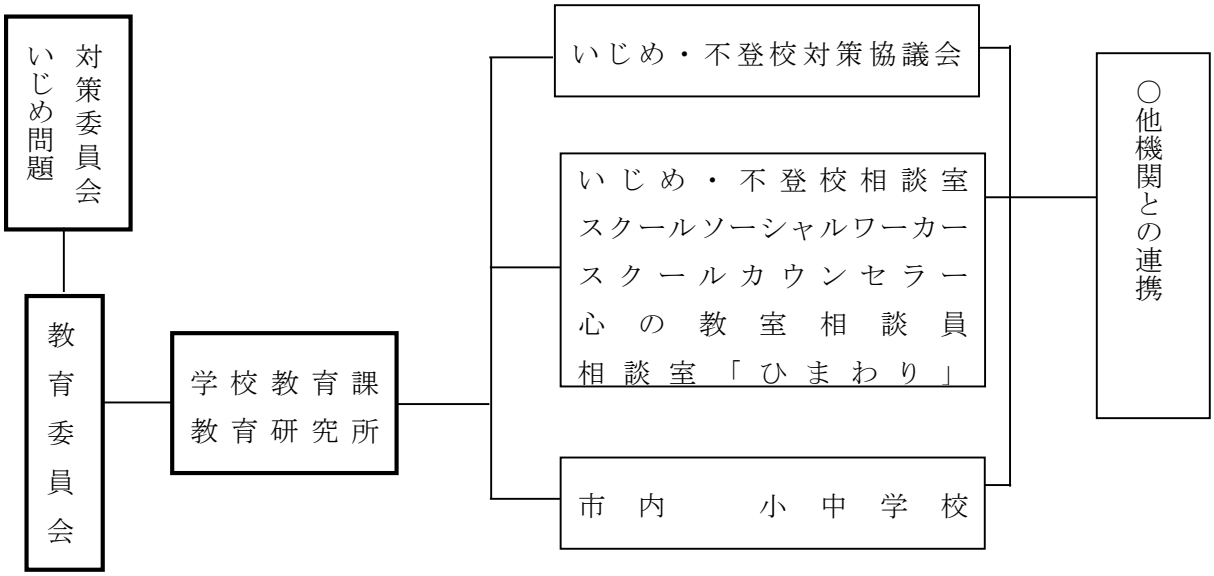
いじめは憂慮すべき課題であり、学校を始め関係機関においては、問題解決のためにさまざまな取り組みを行っています。

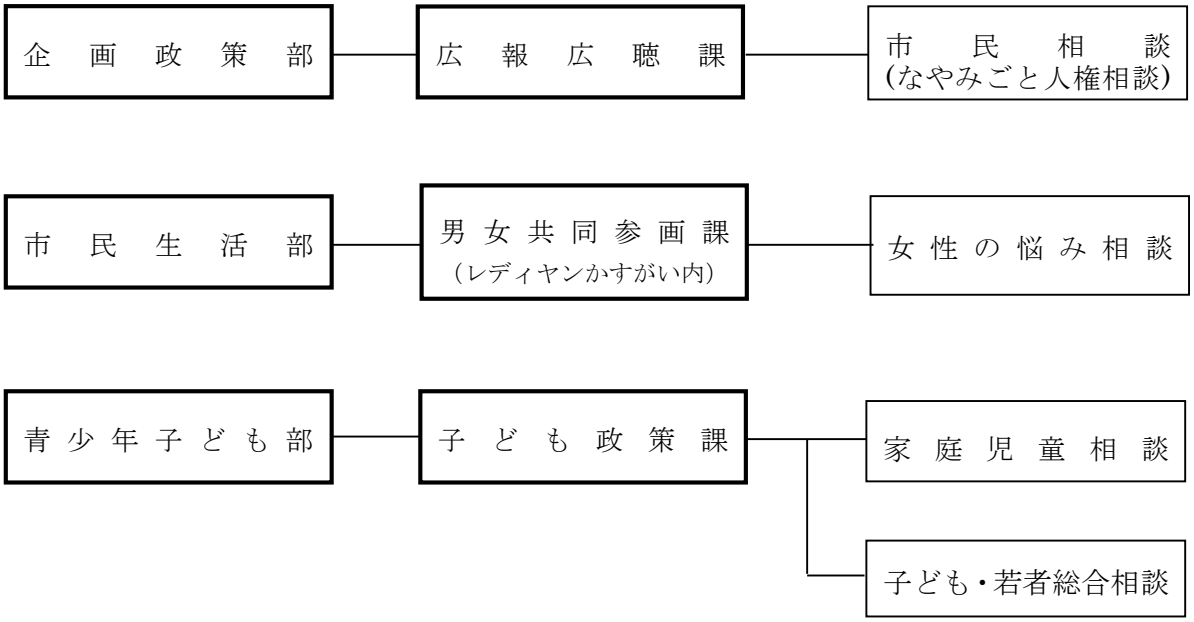
春日井市では、春日井市いじめ防止基本方針を策定し、いじめの防止等のための対策を推進しています。教育委員会においては、いじめ・不登校対策協議会の開催、いじめ・不登校相談室での相談業務の実施及び適応指導教室の開設、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや心の教室相談員の学校への派遣等、未然防止と早期発見に努めています。また、各学校においても学校長を中心に、いじめ・不登校対策委員会を設置して、いじめの発生防止と不登校児童生徒等の解決に取り組んでいます。

⑴　方針等（平成29年４月１日現在）



⑵　組　織（平成29年４月１日現在）





⑶　活動内容

①　春日井市いじめ・不登校対策協議会

目　的　春日井市立小中学校児童生徒のいじめ・不登校に関する諸問題を協議し、発生防止及び早期発見等の対策を推進する。

委　員　１５名以内（医師、相談機関関係者、小中学校関係者、学校関係団体関係者、教育行政関係者、学識経験者）

②　いじめ・不登校相談室

目　的　いじめ・不登校児童生徒の指導、防止のあり方と家庭での指導方法や不登校の様々な要因に関する児童生徒及び保護者からの相談に応じることにより、児童生徒の生活や自立を援助し学校復帰を図る。また、小中学校からのいじめ・不登校に関する相談に応じることにより、問題の早期解決を図っている。

相談日　毎週月曜日～金曜日
　　午前９時～正午、午後１時～４時

相談員　常時１名。４名が交替で相談にあたり、気軽に相談できるようにしている。

【相談件数】　　単位：件

学校	男女	平成26年度				平成27年度				平成28年度			
		面接	電話	訪問	計	面接	電話	訪問	計	面接	電話	訪問	計
小学校	男	1	16		17	2	0		2	0	0		0
	女	2	11		13	1	3		4	0	2		2
	計	3	27	0	30	3	3	0	6	0	2	0	2
中学校	男	2	1		3	0	0		0	0	9		9
	女	2	4		6	1	0		1	0	18		18
	計	4	5	0	9	1	0	0	1	0	27	0	27
その他		3	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	1
合　計		10	32	0	42	4	3	0	7	0	30	0	30

③　スクールソーシャルワーカー

目　的　　いじめ・不登校、児童虐待、非行、発達上の問題行動など解決困難な問題に関して、教育、福祉及び心理といった総合的な支援によって児童生徒が抱える問題を広い視野から捉え、多様な職種と連携し、子どもたち一人ひとりの学びと育ちを支援することを目的とする。

開設日　　原則、各中学校区に週１回７時間
　　午前９時～午後５時

相談員　　ワーカー　５名。派遣する各小中学校において学校と連携をとり、実態に応じた対応をする。

【支援件数】　※（　）内の数字は終結件数　　単位：件

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
保護者面談	45 件（16）	43 件（25）	41 件（ 9）
本人面談			50 件（12）
学校へ助言	149 件（107）	50 件（35）	115 件（39）
計	194 件（123）	93 件（60）	177 件（55）

※平成 28 年度の「計」には、本人と保護者が重複する場合を含む。

【支援内容】

内容	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
不登校に関すること	52 件	20 件	93 件
いじめに関すること	2 件	2 件	4 件
問題行動に関すること	37 件	14 件	
暴力行為			7 件
虐待	66 件	16 件	31 件
いじめを除く友人関係			9 件
暴力行為を除く非行・不良行為			6 件
虐待・貧困を除く家庭環境の問題			73 件
学校不信に関すること	5 件	5 件	
教職員等との関係の問題			12 件
本人に関すること	8 件	12 件	
心身の健康保健に関する問題			23 件
発達障がい等に関する問題			21 件
養育に関すること	26 件	17 件	
貧困の問題			40 件
外国籍に関すること		2 件	
その他	5 件	5 件	16 件
計	201 件	93 件	335 件

※　複合する支援あり

④　スクールカウンセラー

目　的　　いじめや不登校等児童生徒の問題行動等に対応するため、カウンセリングに関し専門的な知識と経験を有する者が定期的に小中学校を巡回し、専門的な立場から適切な指導助言を行い、もって健全な育成に資することを目的とする。

相談日　　原則、月２回７時間
　　午前９時～午後５時

相談員　　カウンセラー　７名。派遣する各小中学校において学校と連携をとり、実態に応じた対応をする。

【相談件数】　　単位：件

区　分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
小学校	派遣校数	10校	18校	19校
	児童	297件	423件	640件
	保護者	274件	532件	593件
	教師	463件	726件	831件
	計	1,034件	1,681件	2,064件
中学校	派遣校数	10校	11校	13校
	生徒	479件	413件	470件
	保護者	310件	238件	239件
	教師	583件	453件	496件
	計	1,732件	1,104件	1,205件

【相談内容】(H28小学校)　　単位：件

内容	子ども	保護者	教師	計
不登校	50	79	117	246
いじめ	14	9	4	27
友人関係	275	54	90	419
家庭・家の族問題	39	69	143	251
発達の問題	139	344	354	837
非行・怠学		3	1	4
心身の健康	64	100	138	302
進路・学習	19	38	47	104
その他	72	38	111	221
計	672	734	1,005	2,411

※複合する相談内容あり

【相談内容】(H28中学校)　　単位：件

内容	子ども	保護者	教師	計
不登校	132	103	173	408
いじめ	7			7
友人関係	104	8	55	167
家庭・家の族問題	69	32	93	194
発達の問題	17	60	76	153
非行・怠学	2	2	9	13
心身の健康	124	44	128	296
進路・学習	48	22	29	99
その他	20	4	27	51
計	523	275	590	1,388

※複合する相談内容あり

⑤　心の教室相談員

目　的　　小学校において、児童が悩み等を気軽に相談でき、ストレスを和らげるよう、話し相手になってくれる第三者的な存在となり得る者を児童の身近に配置し、児童が心に安らぎを感じることができるような環境を提供することを目的とする。

相談日　　週２～３回、１回当たり４～６時間で、週１２時間程度

相談員　　３７名　小学校の子どもの話し相手となり、ストレスを和らげ、安らぎを感じさせる第三者的な立場となり得る者

【相談内容】(H28)　　単位：件

内容	子ども	保護者	教師	計
不登校	99	33	24	156
いじめ	161	1	7	169
友人関係	4,106	8	46	4,160
家庭・家族の問題	308	5	23	336
発達の問題	135	20	35	190
非行・怠学	72		17	89
心身の健康	184	6	12	202
進路・学習	141	1	2	144
その他	7,318	24	55	7,397
計	12,524	98	221	12,843

⑥　相談室「ひまわり」

目　的　　発達障がい（ＡＤＨＤ：注意欠如・多動性障がい、ＬＤ：学習障がい、自閉症スペクトラム障がいなど）を有すると思われる春日井市立小中学校の児童生徒及び保護者からの相談に専門的な相談員が応じることにより、当該児童生徒の学校生活や学習についての改善を図ることを目的とする。

相談日　　月３回。相談員との日程調整により教育委員会が決定

相談時間　午後１時３０分～午後５時１５分

相談員　　専門的資格を有する者

※　ＡＤＨＤ（Attention-Deficit Hyperactivity Disorder）
　　ＬＤ（Learning Disabilities）

【相談件数】　　単位：件

	H24	H25	H26	H27	H28
件数	93	103	80	99	102

⑦　学校におけるいじめ対策

学校長を中心に「いじめ・不登校対策委員会」を設置し、定期的な研修計画の立案と実施、いじめ発生時の組織的対応等、いじめの発生防止及び早期発見・対応に取り組んでいる。また、定期的なアンケートの実施、生徒会・児童会による啓発活動、相手を傷つけない言葉の学習、道徳教育の更なる充実等にも取り組んでいる。

【学校におけるいじめの問題に対する日常の取組】　　単位：校

区　　分　（複数回答可）	平成27年度		平成28年度	
	小学校	中学校	小学校	中学校
職員会議等を通じて、いじめ問題について教職員間で共通理解を図った。	38	15	37	15
いじめの問題に関する校内研修会を実施した。			16	7
道徳や学級活動の時間に、いじめに関わる問題を取り上げ、指導を行った。	38	15	37	15
児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童生徒同士の人間関係や仲間づくりを促進したりした。	29	9	26	9

スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して相談にあたった。	37	15		
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った。			37	15
教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った。	26	13	23	11
学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民の理解を得るよう努めた。	38	15	37	15
ＰＴＡや地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた。	10	4	9	4
いじめの問題に対し、地域の関係機関と連携協力した対応を図った。	10	4		
いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った。			7	3
インターネットを通じて行われるいじめ防止及び効果的な対処のための啓発活動を実施した。	23	11	23	13
学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った。	38	15	37	15
学校いじめ防止基本方針に定めているとおり、いじめ防止等の対策のための組織を招集した。	38	15	37	15
計	325	131	326	137

⑧　各種研修の実施

市教委による、「いじめ・不登校事例研修会」「いじめ・不登校講演会」「カウンセリング技術向上研修会」「カウンセリング実技研修会」「Ｑ－Ｕ講座」等の個別研修会の実施、経験者研修会内での実施、及び、校内現職研修における研修を実施している。

⑨　インターネット上における対策

H29年度より、民間業者と連携したネットパトロールについて、一部中学校でモデル的に実施している。